



桐生ロータリークラブ週報

2004年

国際ロータリー第2840地区 2003-2004年度 国際ロータリーのテーマ

手を貸そう Lend a Hand

R.I 会長 ジョナサン B. マジアベ

善意というものがいいなら
ロータリークラブは唯の社交クラブだ。
職業は金儲けのためでしかなく、
社会奉仕というも施しにすぎず、
国際奉仕は外交以外の何ものでもない。

パストガバナー 前原勝樹

会長 久保田裕一 幹事 牛脇章

クラブ会報・広報委員会 塚越紀隆・茂木巖



6月7日号

第2479回・第2480回・第2481回合同掲載

第2479回例会

(5月17日(月) 第2例会)

～優良事業所訪問～

見学場所：社会福祉法人 希望の家「のぞみの苑」（桐生市相生町5-493）

例会場：地域交流ホーム

- | | |
|----------------------|-----------------|
| 1. 点鐘 | 6. 委員会報告 |
| 2. ロータリーソング齐唱「我等の生業」 | 7. 卓話 「福祉を問う」 |
| 3. 来訪者紹介 | 社会福祉法人 希望の家療育病院 |
| 4. 会長の時間 | 理事長 矢野亨様 |
| 5. 幹事報告 | 8. 点鐘 |
| | 9. 施設見学（のぞみの苑） |

ようこそビジター

（卓話者） 社会福祉法人 希望の家療育病院 理事長 矢野亨様

卓話



第2479回例会卓話

「福祉を問う」

社会福祉法人 希望の家療育病院
理事長 矢野亨様

現在、我が国では福祉の在り方が問われています。高齢者福祉と言い、障害児(者)福祉と言い、地域での対応には大きな課題が与えられています。

いわゆる「地域福祉」は「地域の福祉」を超えるものでなければなりません。地域福祉は地域に住む人々が主体であって、携わる人々との意識がその成果を左右します。

我が国は伝統的に西洋諸国と比べて、地域福祉のレベルが高いとは言えないようです。

そこで、我が国の地域福祉のレベルアップの方策を皆様と共に考えたいと思います。



「のぞみの苑」施設の概要

- ・本館 延面積 4,149.67m² 鉄骨鉄筋コンクリート3階建
- ・新館 延面積 1,758.26m² 鉄骨鉄筋コンクリート2階建
- ・入所定員 特別養護老人ホーム 70名
ショートステイ 20名
デイサービス 50名
サンフレッシュ 15名

- ・居室数
特別養護老人ホーム…個室16、2人室3、4人室12
ショートステイ…個室4、2人室2、4人室3
ケアハウス…個室15

例会場 桐生俱楽部 TEL45-1513 例会日 毎月曜日 12:30PM

ホームページ <http://www.Kiryu.co.jp/Kiryurc/> メール Kiryu-rc@ktv.ne.jp

第2480回例会

(5月24日(月) 第3例会)

1. 点 鐘
2. ロータリーソング斉唱「奉仕の理想」
3. 来訪者紹介
4. 出席100%表彰
5. わたらせ・しあわせ基金募集のご案内

NPO わたらせライフサービス

専務理事 須永 博之 様

6. 会長の時間
7. 桐生RCゴルフコンペ表彰式 (ゴルフ部会)
8. 幹事報告
9. 委員会報告
10. 卓 話 「合併について」

桐生商工会議所 会頭 佐藤 富三 様

ようこそビジター

NPO わたらせライフサービス 専務理事 須永 博之 様



わたらせ・しあわせ基金 募集のご案内

NPO わたらせライフサービス
専務理事 須永 博之 様

桐生市ボランティア協議会のボランティア活動をスタートとして、より地域社会に貢献をしたいと考え、平成11年に「NPOわたらせライフサービス」を設立いたしました。設立目的は、「誰もが安心して生活することができる地域社会を実現すること」です。

この5年間の活動として「地域福祉サービス事業」、「育児・介護のファミリーサポート事業」、「厚生総合病院介助サービス事業」等をはじめとして、昨年から「介護保険・支援費制度事業」を開始いたしました。今では、福祉サービスを中心として、会員数も延べ1,000名を超えるようになりました。

しかしながら、市民の皆様に、より広範で質の高い福祉サービスを提供するためには、福祉活動の拠点が必要となっていました。そこで、この度新桐生駅前に最高の立地条件である介護福祉施設建物を取得する事を決意いたしました。

また、この施設が、桐生の南玄関である新桐生駅前の活性化策の一助にも貢献できればと考えています。

つきましては、同施設購入の資金を広く市民の皆様方から「わたらせ・しあわせ基金」の名称で、基金を募集する事になりました。市民の皆様のお力を借りりし、「誰もが安心して生活することができる地域社会を実現する」ために、是非とも皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

1. 募集目的

新桐生駅前の福祉施設購入資金並びに市民の皆様への福祉サービス充実に利用させていただきます。

2. 募集期間(公募金額を超えた時点で締め切らせていただきます。)

平成16年6月30日まで

3. 申し込み手続きについて

担当者より説明の後、専用申込み用紙にてお申し込みいただきます。

連絡先:特定非営利活動法人 わたらせライフサービス
〒376-0013 群馬県桐生市広沢町1-2619-7
TEL 0277-70-6677・FAX 0277-70-6789

会長の時間

1) 5月16日(日)は、牛腸幹事・堀社会奉仕委員長・館国際奉仕委員長と私の4人で、沼田の奥群馬の森へ行き、他地区のロータリアンと一緒に、雨の中植樹行事に参加して参りました。1日がかりでした。

2) 5月17日(月)は、岸田職業奉仕委員長のお骨折りで、優良事業所訪問として、大間々の希望の家(矢野バストガバナー経営)に例会場を設け、矢野バストガバナーの講演を聞き、施設の見学を行いました。今後の福祉問題についての重大さを感じた次第です。

3) 5月19日(水)は、桐生R.C.の家族会の親睦事業として、歌舞伎座へ行きました。市川海老蔵の襲名披露興行で盛大に行われていました。帰途六本木ヒルズに寄りましたが、此所はあまり感心した所ではありません、充実した一日でした。松島親睦委員長・木村赤城観光社長さんには御苦労をかけ感謝致します。

“海老蔵の幟はためき橡若葉”

4) 5月23日小泉首相が北朝鮮へ出向き、拉致家族の子供5人が帰って来ました。喜ばしい事です。相手が相手ですので後の事はこれから少しづつ解決する事が大事だと思います。



桐生RC
ゴルフコンペ
平成16年5月22日(土)
於 桐生カントリークラブ

(敬称略)

順位	競技者名	OUT	IN	G	HC	N
優勝	本田 雄一郎	45	43	88	20	68
準優勝	養田 隆	41	44	85	12	73
3位	坂入 勝	48	48	96	20	76
(部長賞)4位	岸 省吾	49	50	99	20	79
5位	森 喜美男	49	40	89	9	80
6位	山口 正夫	48	54	102	16	86
(会長賞)7位	竹内 康雄	50	53	103	17	86
8位	川島 康雄	45	42	87	0	87
9位	五十嵐健雄	51	51	102	14	88
10位	阿部 高久	51	49	100	11	89
11位	牛脇 章	45	53	98	8	90
12位	大島 武司	48	51	99	8	91

幹事報告

○森田ガバナー事務所より講演会「生きる力を育む」
——自然との共生をてがかりとして——のご案内が
届いております。参加希望の方は桐生RC事務局へ
6月8日までにお申し込み下さい。

日 時 2004年6月19日(土) 14:00~16:00

受 付 13:30~

講演会 14:00~

閉 会 16:00 ※登録料は不要です。

場所 前橋マーキュリーホテル 2F 紫宸の間
〒371-0847 前橋市大友町3-24-1

内 容

- (1) 演題「島国日本の特異性」(自立・規律・絆・食育)
講師 赤城わらびの谷(自然学校) 笹田 裕代氏
 - (2) 演題「子供達の眼が輝く時」
講師 前群馬県教育委員長 今井 健介氏
- 群馬県総合教育センターより「第2回21世紀ぐんま教育賞」の募集案内が届いております。受付へ置いておきますので、興味のある方はお持ちになって下さい。
- 桐生南、桐生西、桐生中央、桐生赤城、前橋の各RCより週報到着。
- 次週5月31日(月)の例会は早朝例会です。午前7時に鳳仙寺へ集合ですので、皆様お間違えのないようお気をつけ下さい。点鐘は午前7時半から7時に変更となりました。

出席100%表彰

五十嵐健雄君 33回
木島 清君 29回
疋田 博之君 20回
森 喜美男君 15回
佐々木 裕君 15回



委 員 会 報 告

出席委員会

平成16年5月17日例会の出席(優良事業所訪問)
:総員63名・出席39名
平成16年4月26日例会修正出席率:78.43%
本日の出席(平成16年5月24日):総員63名・出席47名
平成16年5月10日例会修正出席率:66.67%

ニコニコボックス

佐々木裕君・五十嵐健雄君・前原勝君・森喜美男君・木島清君・疋田博之君…出席100%／竹内康雄君…桐生RCゴルフコンペで会長賞を戴きました。／本田雄一郎君…桐生RCゴルフコンペで優勝致しました。／岸田信克君…家族会旅行で五十嵐会員、牛脇会員、松島会員、事務局の茂木さんには大変お世話になりました。／前原勝君・坪井良廣君・藤江篤君…結婚祝／宮野英世君…自社(山田製作所)の研究所を無事建てることが出来ました。／森喜美男君…出席100%表彰の例会に限ってバッジを忘れ、前原さんから借りました。

ロータリー財団委員会

宮野 英世会員 \$100



平成16年5月16日(日)
RID2840 第4回ロータリーの森づくり
於:県立森林公園「21世紀の森」



平成16年5月19日(水)
桐生RC家族会旅行
歌舞伎座&六本木ヒルズツアー

2004~2005年度 桐生ロータリークラブ委員会構成

(◎印…理事10名)

理 事		役 員
○会 長	前原 正一	○会長エレクト 館 盛治
○副 会 長	疋田 博之	○理事 職業奉仕 佐々木 裕
○理 事 社会奉仕	山口 正夫	○理事 國際奉仕 吉田 栄佐
○理 事 牛脇 章		○理事 直前会長 久保田裕一
○幹 事 養田 隆		○会 計 竹内 康雄
副 幹 事 川島 康雄	S A A	大島 武司
副 S A A	坪井 良廣	副 S A A 篠田 一

委 員 会	委 員 長	副 委 員 長	委 員
○クラブ奉仕	館 盛治		a前原 勝 b蓮 直孝 c牛脇 章
a 出 席	本田雄一郎	坂入 勝	宮本 勝正
プログラム	松島 宏明	森 未廣	小池 久雄
親睦活動	野間 義弘	岸 省吾	近藤 一 中村 俊介 木村 澄流
			大河原賢治 川村 隆 田村 勝俊
ニコニコ箱	藤井 征夫	吉野雅比古	田村 勝俊
b 職業分類会員選考	茂木 巍	北川 洋	小島 弘一
会員増強	山崎 達也	木村 澄流	塙越 平人 佐藤 富三
ロータリー情報	藤江 聰吉①	阿部 高久②	久保田裕一③
c 雜誌	前原 勝良	前川 佳彰	
クラブ会報・広報	堀 明	金子 篤郎	
歴史編纂	下山嘉一郎	五十嵐健雄	吉野 一郎
情報処理	塙崎 康雄	坪井 良廣	高橋 翼
○職業奉仕	佐々木 裕	八木橋祥介	山崎 一順 赤松 隆
○社会奉仕	山口 正夫	宮野 英世	木島 清 竹内 康雄
新世代奉仕	岡部信一郎	小林 康人	矢野 昭 牛脇 章 川村 隆
○国際奉仕	吉田 栄佐	前原 勝	森 喜美男
ロータリー財団	岸田 信克	町田孝五郎	蓮 直孝
米山奨学	蓮 直孝	藤江 篤	日野 昇

会計監査 松島 宏明 矢野 昭

卓 話



第2480回例会卓話

「合併について」

桐生商工会議所
会頭 佐藤 富三様

○経過

昨年12月6日 太田市(2市2町)の合併が解消
12月16日 その後、桐生広域に参加を呼びかけ
12月17日 1市2村(桐生・新里・黒保根)で調印
同 日 2町1村(大間々・笠懸・勢多東)で調印
1町(薮塙)と、3極化される

今年年初 「この枠組みで良いのか」「住民の皆さん、納得しているのか?」どうも、これについてはNOである。住民の大多数の方が、「この儘ではいけない」と気付き、本気で心配している事が分かる。

2月20日 会議所内総務委で採り上げる。委員(産業界)の大多数は、大同合併に賛意を表していることを確認。

2月27日 会議所常議員会(役員会)で、これを受け「より良き合併枠をめざして」を承認。

同 日 大沢市長・蛭間議長にこの建議を提出。

○その前提となる「競艇事業の諸問題」が、合併への大きな障壁になっていること。まず、この解決なくして合併問題は先に進まないと。そこで、市当局と関東開発(株)との和解、そして交渉の仲介を会議所がすべき、せざる

を得ないこと決断した。早速両者へ打診。結果を待ちました。

○その前提として、事業の将来性の明示が必要。競艇事業を桐生市として、全く「廃止」するのか、或いは、取り敢えず「休止」とするのか。幾多の議論を経て「休止」するということで、両者はテーブルに就くことを了承しました。

○なお、競艇事業の運営体制の制度改正が、この頃にあった事も味方しました。即ち、開催業務のスキームに変動があり、その一部を民間団体に発注・委託してよい事となりました。簡単に言えば、コスト削減や施行者利益を優先して確保することが可能となりました。

3月26日 懸念の競艇裁判における訴訟取り下げの合意を、まず3者で取り交わすことができた。但し、これで、全ての補償請求が済んだ訳ではない。

○合併問題に戻って

1市2村、2町1村という枠組みには、かなり無理があり、民意と議会決定との間に、かなりの乖離・落差のあること。これが将来、大きな禍根を残すことは自明の理であります。

○合併が難しい政治的交渉である事は十分に理解します。ただ、政治家同士の駆け引きや、政治家自身の私的都合での私欲の加味された判断によって歪められた形にされたのでは、住民ははたまたものではないであります。

○ここで話を変えて、「桐生広域圏組合」について、ご理解をいただきたいと思います。
昭和40年以前に1市3町3村という枠組みで、40数年の間、人々と築いてきたもの。上下水道をはじめゴミ処理、広域消防、厚生病院、斎場など共同処理、共同施設を擁しています。昭和60年以降でも830億円。当初からだと1300億円余とか。これら資金を7市町村で醸出して共同事業が渉々と整備され、活用されてきた。そのお陰で、安心・安全・便利で、快適な生活を享受することが出来たのであります。

○これが仮に、3極化したとすれば、どうなるか。結果は明瞭である。財産分与は不可能ではないが大変な作業だろう。利用権は…。これは微妙。ゴミ処理施設はい

いとしても、消防で火災発生の場合どうなるか。近隣に発生した時、行かない訳にはいかない。厚生病院はどう対応すべきか。折角、今迄協力し合ってきたのに、ここで関係が切れたと言えるかどうか。貴重な財産が一夜にして使用不能とは。折角の枠組みが解体して良いものかどうか。

○大同合併した時のメリットは何か

- ①生活圏の広域化により、より交流が活発になり、総合的・効率的に社会基盤の強化が計れる。
- ②土地の利用や産業の再配置などにより、広域的に産業基盤の強化が計れる。
- ③スケール・メリットにより、行政間の交流・統一や、有効活用により、行政財政基盤の強化が計れる。

○合併の真価は

- ①産業都市として飛躍する土壤が確立すること。
- ②文化・歴史・風土に根ざした生活や地場産業が活性化すること。
- ③地域住民の生活が安定し、豊かさが約束されること。

○最終的には

- ①安心・安全・快適で ②インフラ整備がしっかりと行われ ③住み心地の良い ④適度に娯楽とショッピングができる ⑤仕事のし易い環境であり ⑥雇用が確保され ⑦基礎から高等教育までがしっかりと受けられ ⑧生活レベルの高い、住み易い“まち”であってほしい。

○勿論、将来的には道州制の時代がやってくる事は確実であります。近隣、市町村との合併の次は、道州制の論議が活発になる事は容易に予想される。その時にも、より大きな集団、集積基地にしておく事がより有利であることは明瞭であります。

○地域の将来を考えた時、大局的・長期的な視点から慎重に考え抜かれた形、枠組みにしておかないと、後顧の憂いを起しかねない。そのためには敢闘と勇気をもって鼓舞し、もう一度「好ましい合併枠」を見つめ、構築を目指したいと思う。

○願わくば、関係各々の首長・議員諸氏が私欲を棄て、高邁な姿勢をもって、勇気ある決断をしてもらわない限り、住民にとって好ましい平成の大合併は成就できないと思量する。

第2481回例会

(5月31日(月) 第4例会 -早朝例会- 於:鳳仙寺 午前7時点鐘)

- | | |
|----------------------|----------|
| 1. 点鐘 | 6. 委員会報告 |
| 2. ロータリーソング斉唱「奉仕の理想」 | 7. 坐禅 |
| 3. 来訪者紹介 | 8. 点鐘 |
| 4. 会長の時間 | 9. 会食歓談 |
| 5. 幹事報告 | |

